



KAOIRO+取り扱い説明書  
AI 検温モニタ・顔認証  
アルコール検知システム

## 目次

1.安全上の注意.....	3
メンテナンスと維持管理.....	3
注意.....	4
2.製品仕様.....	5
検温画面.....	17
アルコールチェック.....	18
3.システム設定方法.....	20
管理者画面へのアクセス.....	20
体温設定.....	21
4.通行管理.....	24
識別パラメータ設定.....	25
入退通行設定.....	27
基本情報設定.....	28
待機広告設定方法.....	30
表示効果の設定.....	31
リレー設定.....	32
アルコール検知設定.....	33
5. システム管理.....	35
デバイス名設定.....	36
音量および輝度設定.....	37
起動設定.....	38
パスワード設定.....	39
カメラ解像度設定.....	40
デバイスの自動再起動設定.....	41
アプリケーション情報.....	42
アプリケーション初期化.....	43
補足事項.....	43
6.通過記録.....	44
通過記録の削除.....	45
7.顔データ入力.....	46
社員情報の一括登録.....	47
8.顔データベース.....	51
9.よくある質問.....	52
10.付録.....	55
各種推奨設定.....	55

# 1.安全上の注意

## △メンテナンスと維持管理

- ・本製品の設置・使用にあたっては、国や使用地域の電気安全規制を厳守してください。
- ・門扉に取り付ける場合は、落下などしないように確実に取り付けてください。
- ・製品が正常に動作しない場合は、カスタマーサポートに連絡してください。  
取扱説明書以外の使用方法や改造・修理に起因するトラブルについては、  
当社は一切の責任を負いません。
- ・すべてのパスワードおよび関連する商品のセキュリティ設定は、お客様の責任において  
設定していただき、ユーザ名とパスワードを適切に管理していただきますよう  
お願いいたします。
- ・機器が正常に動作しない場合は、メンテナンスのために分解しないでください。  
そうでない場合は機器の保証に影響し、適切に保証ができかねることがございます。
- ・設置・使用中は、極端な高温(または低温)、高湿度、振動、放射線、科学腐食、  
その他の過酷な環境や極端な環境を避けてください。

## △注意

- ・赤外線サーマルカメラを用いて測定したデータは、予備審査のみに使用するものであり、医学的診断データとして使用することはできません。高温であることが判明したら確認するためにさらなるスクリーニングが必要になります。
- ・直射日光の当たる場所での使用はできません。
- ・本製品は屋外や半屋外での使用に適していません。  
このプロダクトのための推奨環境は屋内、無風 25℃、端末より 50cm 離れた場所になります。
- ・端末の周囲温度が 15℃より低い場合や 30℃より高い場合は温度測定誤差が大きくなります。
- ・対象者は、額や顔面に向けられた強い光源がなく、その他の高熱・低熱源がないこと。
- ・屋外や測定環境との温度差が大きい場所から来た場合は、測定環境に 5～10 分以上滞在し、周囲の温度と一致してから測定すると、測定結果に精度に影響を与えます。
- ・対象者は額を乾燥させ、髪の毛、ほこりがない状態でかつ脱帽をして測定してください。
- ・温度測定装置を空気の吹出口に置かないでください。  
温風や冷風が装置の測定精度に影響を与えます。
- ・本製品を高温のものの近くに置いたり、高温のものの上に置いたりしないでください。
- ・本説明書のキャプチャ等につきましてはファームウェアのバージョンによって異なる部分がございますので予めご了承いただけますようお願い申し上げます。

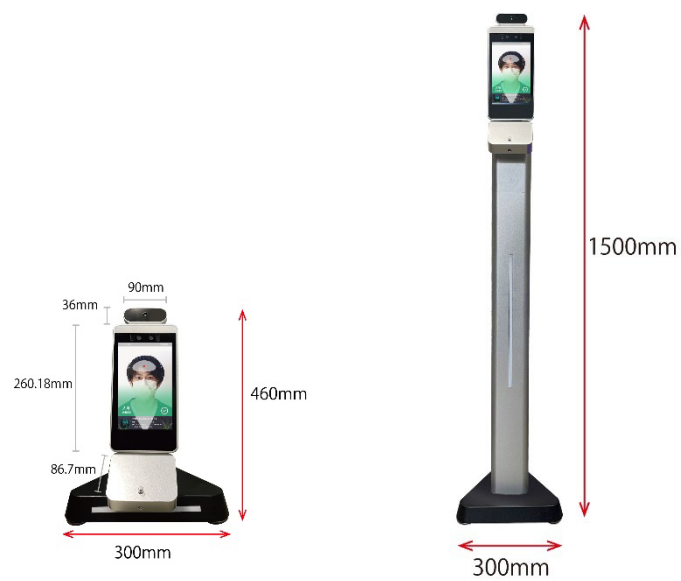
## 2.製品仕様

表示画像	
ディスプレイ	IPS LCD パネル
サイズ	8 インチ
画面解像度	800×1280px
アスペクト比	10:16
カメラ	
解像度	200 万画素
カメラタイプ	双眼ワイドダイナミックカメラ
口径	F2.4
焦点距離	50-150cm
ホワイトバランス	自動
フォトフラッドライト	LED および赤外線補助ライト
プロセッサー	
CPU	RK3288 Quad core
ストレージ	EMMC 8G
インターフェース	
オーディオ	2W / 4R スピーカー
USB	小スタンド:1port 大スタンド:2port
シリアル通信	1 RS232 serial port
リレー出力	1 door open signal output
ウィーガンド	One Wiegand 26/34 output, One Wiegand 26/34 input

機能	
クレジットカードリーダー	なし
顔ライブラリ	最大 20,000 件
1:1 顔比較	サポート
未登録者検出	サポート
リモートアップグレード	なし
通過記録保存件数	約 10 万件
赤外線熱画像モジュール	
温度検出	サポート
温度検出距離	1m(最適距離 0.5m)
温度測定範囲	10℃-50℃
訪問者の検温結果が正常であれば そのまま解放	サポート
異常温度警報	サポート(温度警報値を設定できます)
アルコール検知	
センサー種類	電気化学方式
測定方式	呼気中アルコール濃度測定
吹き込み方式	専用マウスピース
測定時間	6 秒-10 秒
表示単位	mg/L
測定範囲	0.000mg/L-4.000mg/L
保存環境	-10℃-50℃(乾燥している環境不可)
校正	納品から 1 年間または 20,000 回測定

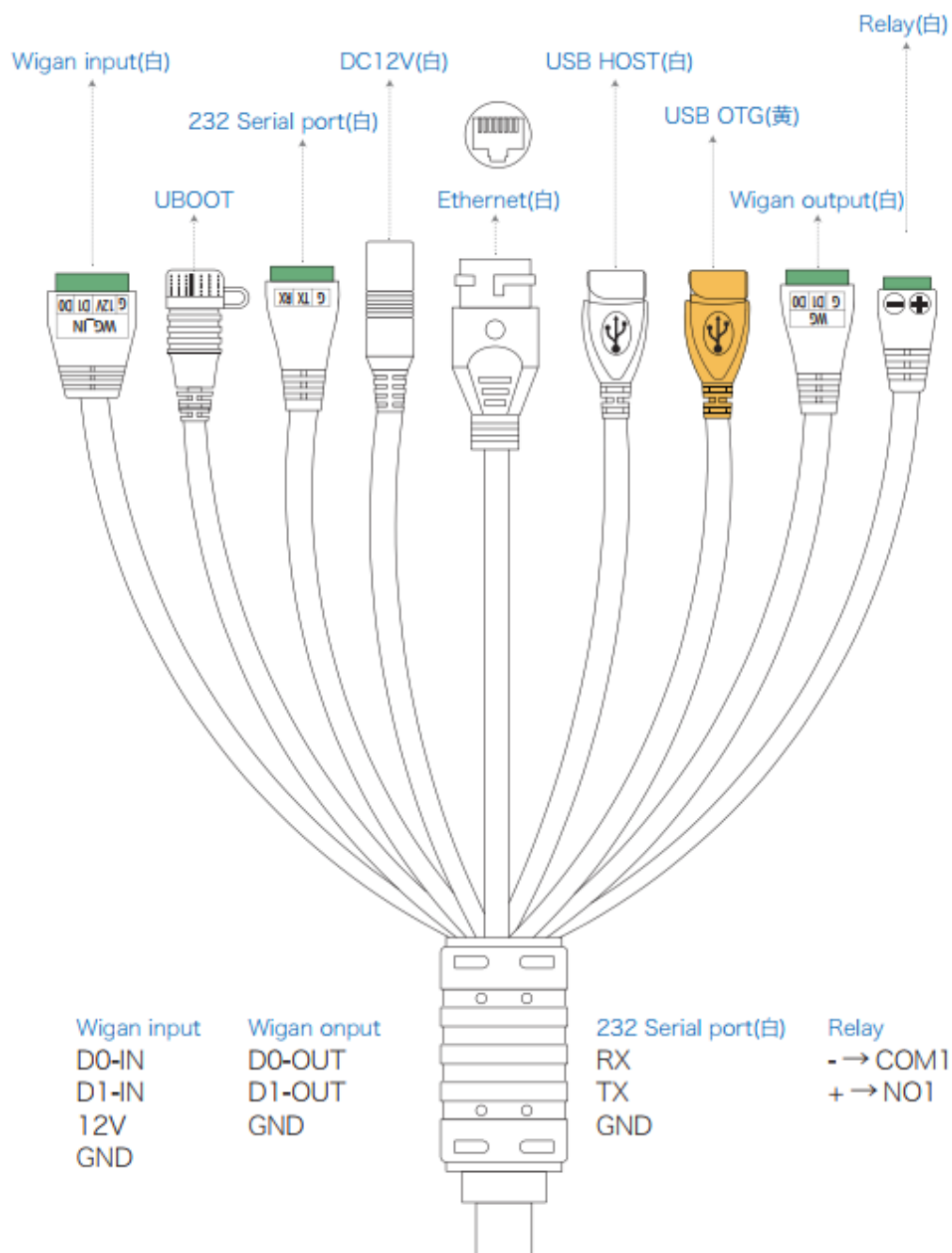
仕様	
電源	DC12V(±10%)
輝度	350cd
動作温度	0℃~40℃
消費電力	13.5W(Max)
寸法(端末部分)	296.18×132.88×25mm
言語対応	日本語 ※入力機能は英数字のみ
内容物	本体×1 電源アダプタ×1 スタンド×1 マウスピース×10 個 【オプション】 結果印字用プリンタ、感熱紙

## ・製品構成





## ・インタフェース



## ・組立方法

※本端末と、支柱、台座の 3 点でご納品された場合は以下の組立を行ってください。

(1)支柱の下部にネジが 3 つ付いているのでドライバーで外します。



赤丸の 3 つのネジをドライバーで外します

(2)支柱からネジを外した後に、台座を支柱に取付けます。

台座を取付けた後に、先ほど外したネジを 3 つ止めて台座を固定します。



①三角のくぼみに支柱を取付けます

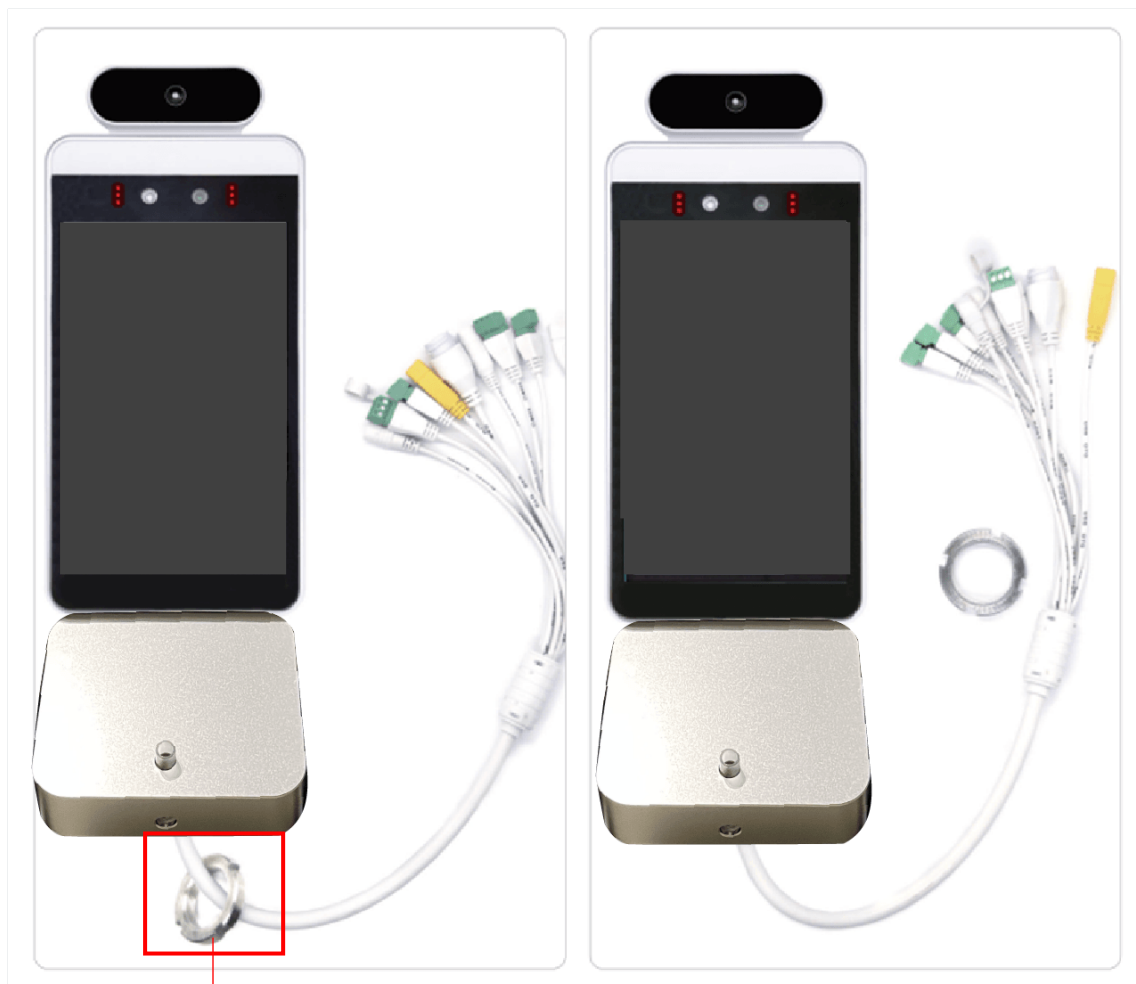
②台座と支柱を外した  
ネジ 3 つで止め、固定をします

①スタンド上部にある黒い部分にネジが各面 2 つ(計 6 つ)ついているので、  
ドライバーで外します。

※納品製品によって2辺のみにネジがついております。

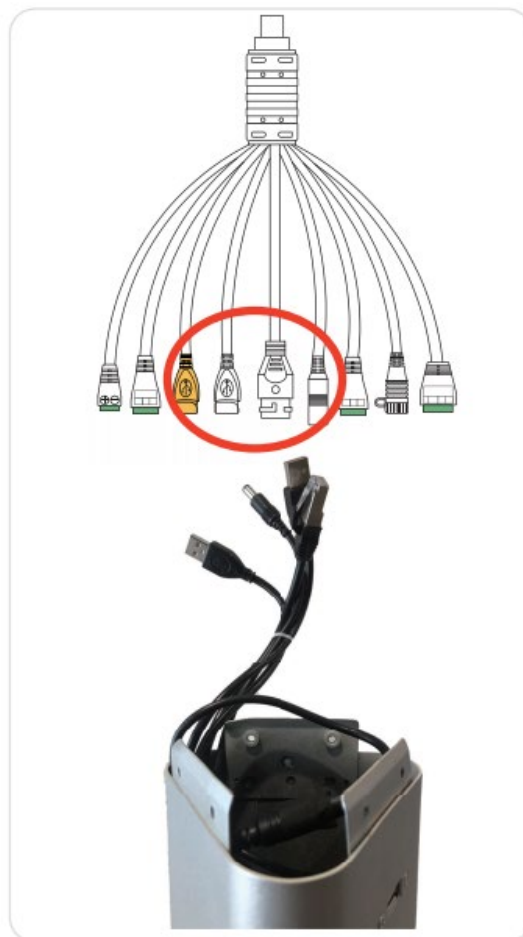


②端末のゲートヘッド下部のナットを緩め、ケーブルをナットに通し、  
ナットを外してください。



ナットを外す

③ゲートの下へ、ケーブルとケーブルコネクタ→スペーサー→ナットを順番に通し、各コネクタをジョイントしてください。



- ④ゲート下へ、ケーブルとケーブルコネクタ→スパーサー→ナットを順番に通した後に、ナットを締めて電源を接続し、画面が起動します。



## ・プリンタ接続方法

オプションでプリンタをご購入している場合は以下の手順で接続を行ってください。

※プリンタの接続前には KAOIRO+ の電源をオフにいただいた後に接続を行ってください。

### ・同梱物

プリンタ:1 台

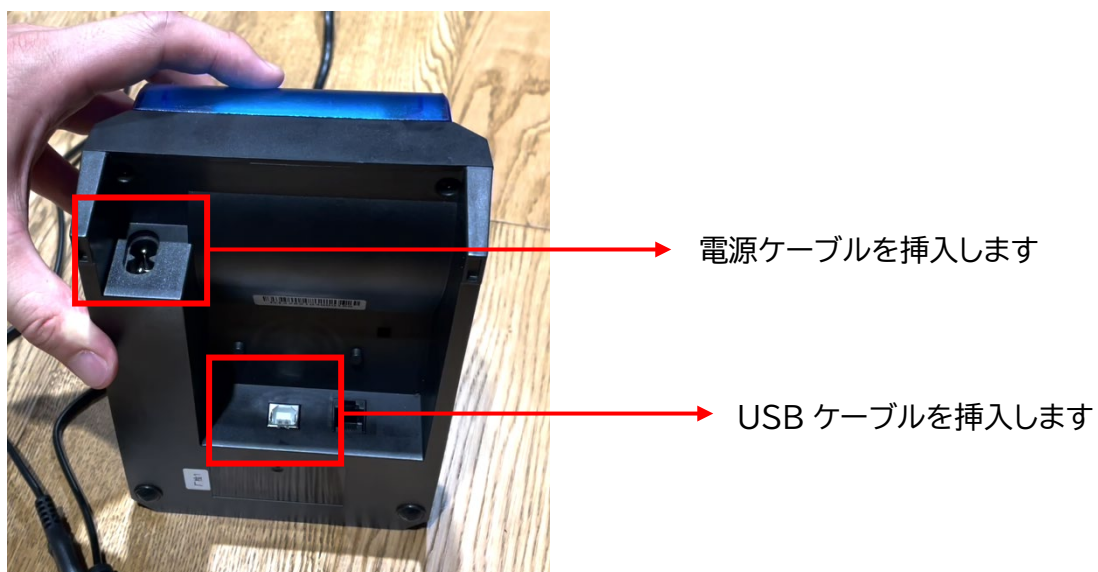
感熱紙:1 ロール

電験ケーブル:1 本

USB ケーブル:1 本

### ・接続方法

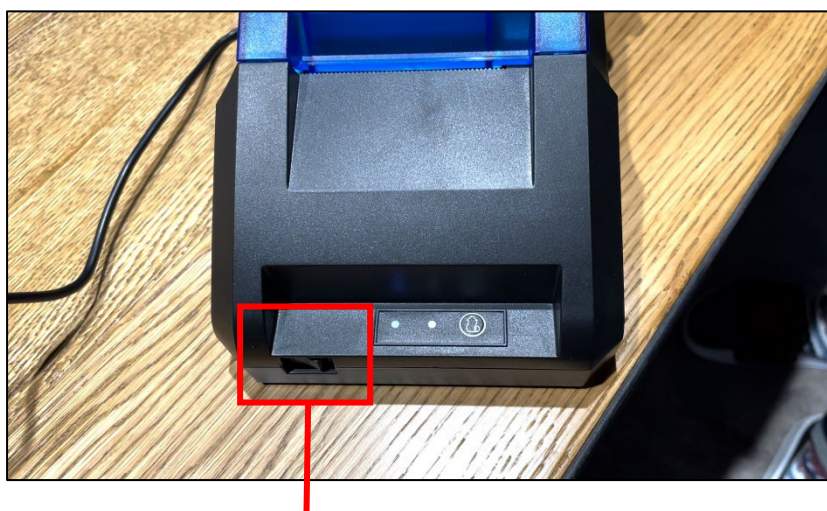
- ① プリンタの青い蓋部分を開け、感熱紙をセッティングします。
- ② プリンタの背面に電源ケーブルと USB ケーブルを挿入する。



- ③ USB ケーブルをスタンドの USB 端子に接続をします。



- ④ 電源ケーブルをコンセントに接続をします。  
⑤ プリンタの電源をオンにした後に KAOIRO+の電源をオンにして接続完了です。



電源ボタンを入れます

### △注意

KAOIRO+の電源をオンにした後にプリンタの電源をオンにするとプリンタが読み込まれません。

プリンタをご利用際には必ず KAOIRO+の電源をオフにした後に接続を行い、プリンタの電源をオン→KAOIRO+の電源をオンの手順で電源を入れてください。



## 検温画面

検温画面については以下の画面構成になっております。

人型の枠に体を合わせて検温、顔認証を行います。

顔データが登録されていない場合や、マスクを付けていない場合、設定したしきい値温度を超えているなどなにかしら異常の際は赤文字でアラートが表示されます。

**※人型の枠に合わない場合でも測定をすることができる場合がございます。**

またアルコールチェック機能をオンにしている状態の場合には検温、顔認証後にアルコール計測結果が表示されます。



正常に検温結果表示



検温アラート  
※検温しきい値を  
超えた場合に表示  
※しきい値は変更可能



マスク未着用アラート  
※マスク検出されていない  
場合に表示



アルコールチェック結果画面  
温度とアルコール値が表示される  
顔登録している場合は登録名も  
表示されます。  
※アルコール値の異常の場合には  
上記と同様に赤いアラートが表示され  
ます

## アルコールチェック

アルコールチェックについてはマウスピースを KAOIRO+ のアルコールセンサーに取り付け、検温を行った後にアルコールチェックを行うことが可能です。

【検知センサーに息を吹いてください】といったアナウンスが流れましたら呼気を 3～5 秒ほど行うことでチェック結果が KAOIRO+ に表示がされます。

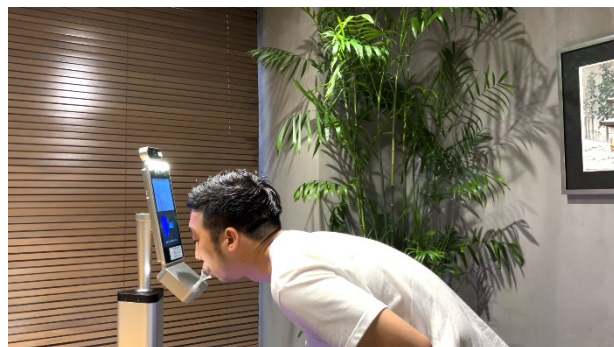
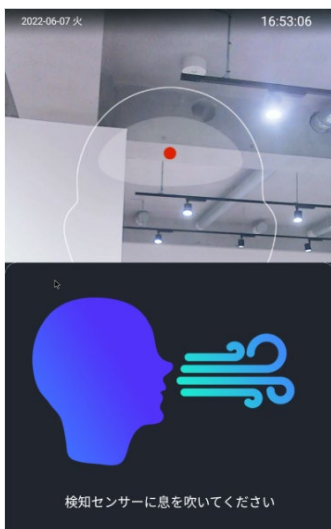
詳しい手順は以下を確認してください。

- ① KAOIRO+ のアルコールセンサー部にマウスピースを取り付けてください。



マウスピースを  
センサー部分に取り付けます

- ② 検温を行い以下の画面が表示されましたらマウスピースに向けて 3～5 秒ほど呼気を行ってください。



- ③ 呼気を終わるとカチッと音が鳴りアルコール値の計測を行い、計測結果が画面に表示されます。



表示結果に  
体温とアルコール値が出力  
されます。  
顔認証を行っている場合に  
は登録者名と顔写真が表示  
されます。

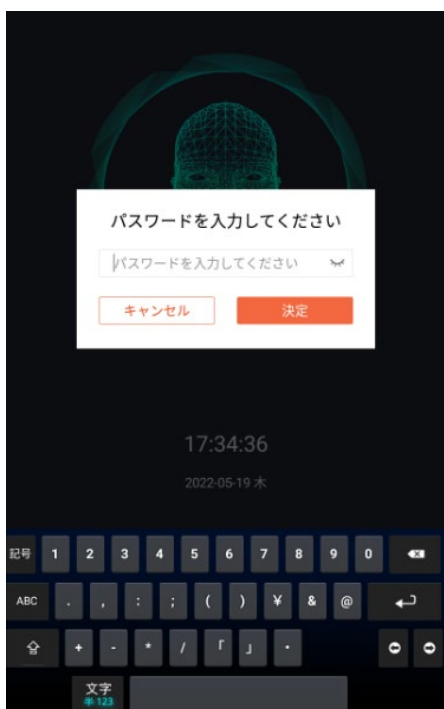


アルコールが設定値以上の場合は  
赤いアラートが表示されます。

### 3.システム設定方法

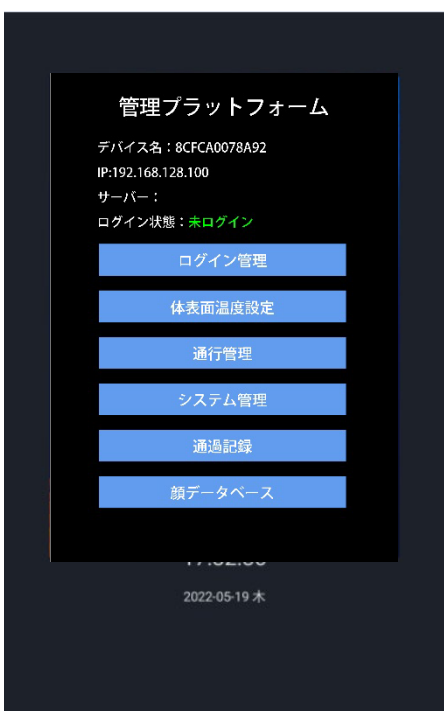
#### 管理者画面へのアクセス

本製品は管理画面にログインすることにより、製品の各種設定やユーザの登録などを行うことができます。



1. 付属のスタンドに USB マウスを取り付ける
2. マウスのマウスホイールをクリックする  
※右クリックをした場合もパスワード入力画面が表示されますが、入力後 Android OS 画面に遷移するのでご注意ください
3. パスワードを【123456】を入力し、【決める】ボタンをクリックする
4. 成功すれば【スマートアクセス管理プラットフォーム】が表示される

ログインに成功すると管理画面が表示されます。



## 体温設定

体温設定画面では本製品の検温機能に対する設定情報や警告しきい値の値を変更することができます。

製品仕様に関わる設定のほとんどがこの画面より設定を行います。

設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。



項目	説明
体表面温度検査	検温機能をオンもしくはオフの選択を行います オン:人が端末の前に立った際に顔認証情報と検温結果を表示します。 オフ:人が端末の前に立ったときに顔認識用の枠が消え顔認証のみを行います。 ※初期設定値はオンになっています。

項目	説明
温度補正	<p>検温結果補正の自動もしくは、マニュアルで検温結果補正を行う事が可能です。</p> <p>自動:自動で検温結果の補正が行われます。</p> <p>マニュアル:設定範囲が0℃~1℃で小数点第 1 位まで変更可能です。</p> <p>例)補正を+0.3℃に設定した場合、検出された温度が36.0℃の場合に 36.3℃と表示されます。</p> <p>※初期設定値は自動になっています。</p>
選択場景	<p>本製品は屋外仕様ではないため【屋内】で使用をしてください。</p> <p>※屋外で使用して故障などが発生した際の保証は保証の対象外となります。</p>
体表面温度モード	<p>検温時の精度の設定を行います。</p> <p>細かいふるいにすることで検温に時間はかかりますが、検温誤差が少なくなります。</p> <p><b>速度優先:</b>検温測定の際にスピードを重視して検温を行います。</p> <p><b>精度優先:</b>”精度優先”設定より一定時間をかけて検温を行い高精度な検温結果を表示します。</p> <p>また、「測定中です」というアナウンスが流れるようになります。</p>
アラーム温度	<p>検出された検温結果がしきい値を越えた場合は製品からアラーム音が鳴ります。</p> <p>警告しきい値の設定温度は 30.0℃~45.0℃の範囲で小数点以下第一位まで変更できます。</p> <p>例)38.2℃を警告しきい値としたい場合は【38.2】を入力してください。</p> <p>※初期設定値は【37.3】℃になっています。</p>

項目	説明
通行最低温度	設定した温度以下についてはエラーが表示されます。
体表温度アラーム	上記のアラーム温度を越えた場合に端末よりアラームを鳴らす設定を行います。 オン:アラーム温度より高い場合、表示画面に検温結果を表示し、アラームが鳴ります。 オフ:アラーム温度より高い値が出てもアラームは鳴りません。
温度表示モード	<b>摂氏</b> :摂氏で温度を表示します。 <b>華氏</b> :華氏で温度を表示します。 ※初期設定値は摂氏になっています。
温度報告方法	本製品につきましては【正常】でご利用ください。
ファン	ファンにつきましては設定項目を設けておりますが、ファンは本製品に付属しておりませんので使いません。

## 4.通行管理

通行管理は検温等を行ったデータをどのように扱うか、アルコール検知を行うかの設定などを行います。





## 識別パラメータ設定

識別パラメータ設定では顔認識を行う際の識別回数や精度の設定を行います。  
設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。  
※デフォルトの数値を推奨しております。



項目	説明
未登録者モード	製品に登録されていないユーザを認識した際の画面表示の設定を行います。 <b>登録社員と未登録者を区別</b> :顔登録者と未登録者を区別して記録に残します。 <b>すべての未登録者</b> :顔データ登録社員と未登録者を区別せずに未登録者として記録に残します。 <b>未登録者の通行禁止</b> :未登録者の場合にはアラートが表示されます。

項目	説明
見知らぬ人の記録	<p>未登録者に対して内蔵メモリに記録を残すかの設定を行います。</p> <p><b>オン</b>:登録されているユーザだけではなく、未登録者もログとして記録がされます。</p> <p><b>オフ</b>:登録されているユーザのみログに登録されます。</p> <p><b>オフ</b>の場合はアルコール検知結果が印字されません。</p> <p>※初期設定値はオフになっています。</p>
ワクチン回数	<b>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</b>
生体	<p><b>オフ</b>:写真等でも顔認証を実施します。</p> <p><b>オン</b>:生きているものに対して顔認証を実施します。</p>
マスク検出	<p>マスクを着用しているか、していないかの検出を行います。</p> <p>検出された場合は画面背景が赤くなります。</p> <p><b>オン</b>:マスクを着用していない人を検出します。その際に“マスクを着用してください”と音声流れます。</p> <p><b>オフ</b>:マスクを着用の認識を行いません。</p> <p>※初期設定値はオフになっています。</p>
音声メッセージ	<p>温度に関連した音声出力を設定します。</p> <p><b>オン</b>:温度に関連した音声を出力します。</p> <p><b>オフ</b>:温度に関連した音声を出力しません。</p>
認識距離	<b>本製品では設定を変更しないようお願い致します。</b>
類似度	
ポートレート	

## 入退通行設定

IC カード等の設定を行います。本製品については IC カード通行等の機能はございませんので顔認識有無の設定のみを行います。



項目	説明
IC カード通行	<u>本製品については IC カード機能がないため【オフ】でご利用ください。</u>
身分証明書での通行	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
身分証明書モジュール	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
HM Model	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
顔認識	顔認証を行うかの設定をします。 <u>オン</u> :顔認証を行います。 <u>オフ</u> :顔認証を行いません。

項目	説明
通行タイプ	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
証明書コード	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>

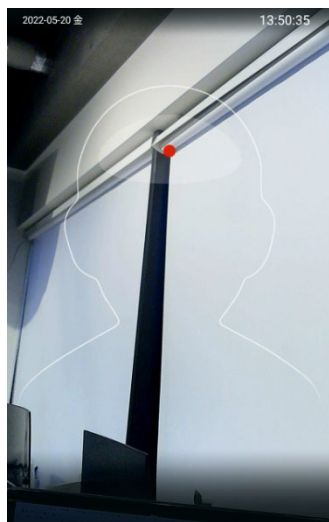
## 基本情報設定

各種基本情報を設定します。



項目	説明
アプリケーション情報	検温画面の画面下部に端末情報表示を行うかの設定を行います。 <u>表示</u> : 端末情報を表示します。 <u>非表示</u> : 端末情報表示しません。
温度測定モジュール	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
待機広告	オンにした状態の場合は任意の待機広告を流すことが可能

	です。
Wiegand 出力	Wiegand 接続を使う場合の通信規格を選択します。
ログイン初期化	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
通行許可時の音声	通行許可した場合の音声出力を設定します。 オン: 音声を出力します。 オフ: 音声を出力しません。
ゲスト情報定期同期設定	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>
ブラックボックスモード	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>



アプリケーション情報非表示



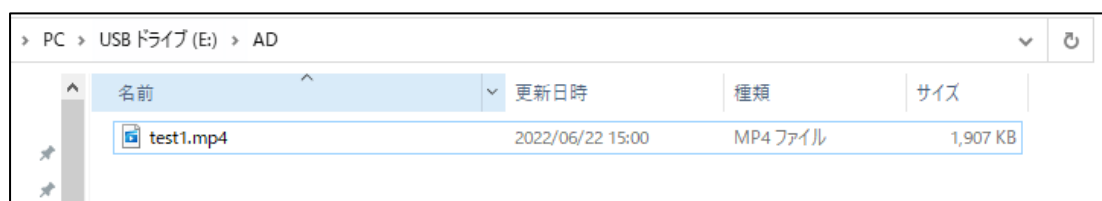
アプリケーション情報表示

## 待機広告設定方法

待機広告設定をオンにしている状態で、USB メモリを使用することで待機画面を任意のものに変更を行うことができます。

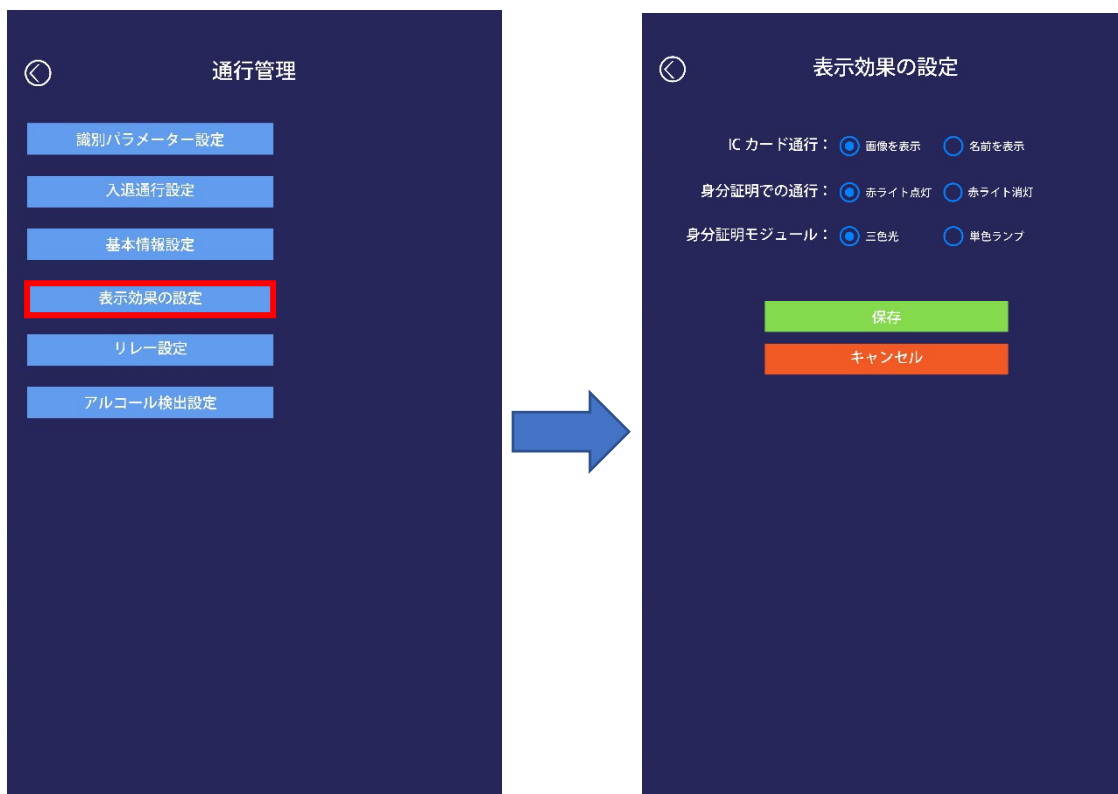
### ● 設定方法

- 1) なんにもデータの入っていない USB メモリに【AD】フォルダを作成してください。
- 2) 【AD】フォルダ内に画像もしくは動画を格納してください。  
※フォルダ内に画像と静止画について混在することは可能ですが、**1つのファイルのみ**格納していただくことを推奨しております。  
※各ファイルのフォーマットについては【jpg】もしくは【mp4】で保存を行ってください。  
※解像度は 800×1,280px データサイズは 5MB 程度を推奨しています。  
※音付きの動画については製品内蔵のスピーカーより出力されます。
- 3) USB メモリを本製品のスタンドにある USB 端子に挿入します。  
挿入すると自動インポートが開始され待機広告が流れます。



## 表示効果の設定

アルコール検知、顔認証や検温行った際の認証結果表示方法を設定します。  
設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。



項目	説明
認証成功時	<u>画像を表示</u> :顔認証が成功した際はディスプレイに顔写真と名前を表示させます。 <u>名前を表示</u> :顔認証が成功した際にはディスプレイに写っている被写体に名前が表示されます。
認証失敗時	<u>赤ライト点灯</u> :認証が失敗した際に赤いライトが点灯します。 <u>赤ライト消灯</u> :認証が失敗した際にライトは点灯しません。
台座ライト	認証結果の際に端末のライトの点灯する色を設定します。 <u>三色光</u> :認証結果時に認証結果に合った色を点灯します。 <u>単色ランプ</u> :どのような認証結果でも白色を点灯します。

## リレー設定

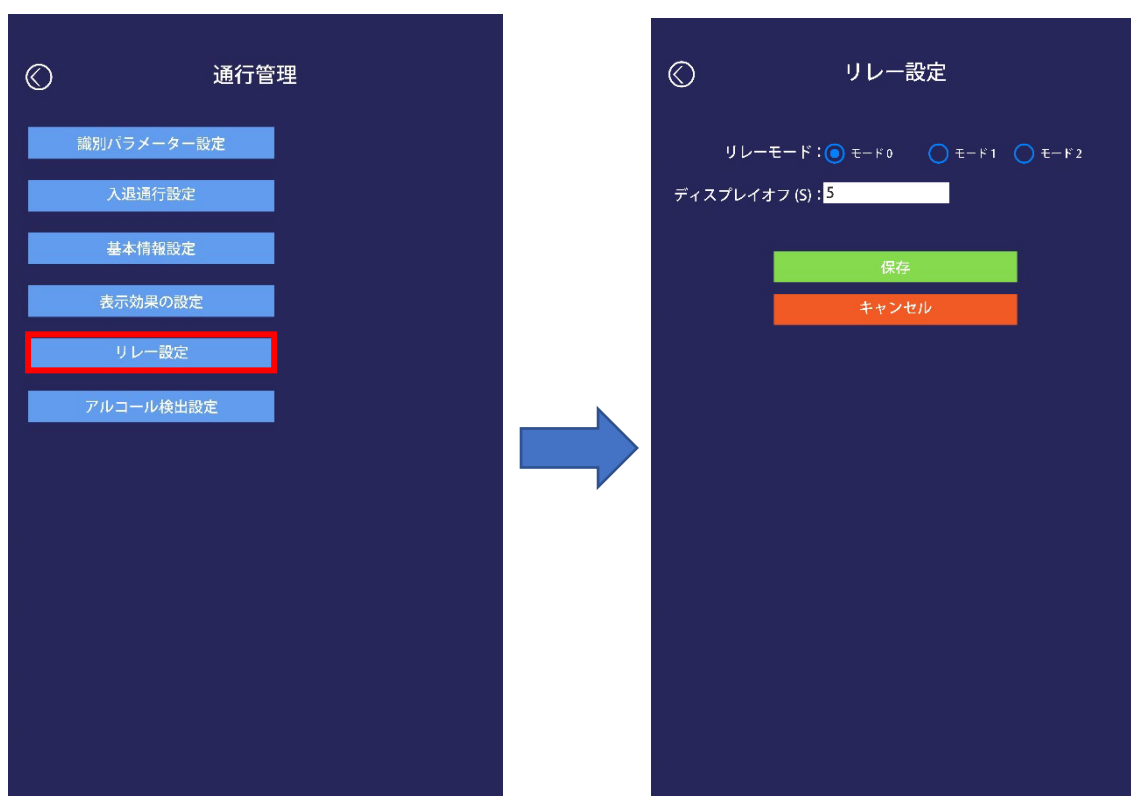
端末の自動ドア連携をする際でのリレー信号の制御モードの設定を行います。

モード 0 から 2 までの 3 パターンでの設定を行います。

遅延に設定する数値が信号を送る秒数となります。

以下にてそれぞれのモードの説明を行います。

※弊社につきましてはリレー設定機能についてはご提供をしますが、自動ドアとの連携につきましてはお客様の責任のもと行っていただけるようお願い致します。



項目	説明
モード 0	接点の出力はございません。
モード 1	a 接点での出力となります。
モード 2	b 接点での出力となります。



## アルコール検知設定

アルコール検知機能設定ではアルコール検知実施の有無、アルコール検知時の警告しきい値の設定を行います。



項目	説明
検出設定	アルコール検知を行うかの設定をします。 <b>オン</b> :アルコール検知機能をオンにします。 <b>オフ</b> :アルコール検知機能をオフにします。
プリンタ連動	オプションのプリンタを接続している際に印字を行うか設定します。 <b>オン</b> :結果の印字を行います。 <b>オフ</b> :結果の印字を行いません。
モジュールタイプ	<u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u>

項目	説明
アラート値(mg/L)	<p>検知されたアルコール検知結果がしきい値を越えた場合は製品からアラーム音が鳴ります。</p> <p>警告しきい値は0.000mg/L～20.000mg/Lを設定できます。</p>
モジュール校正回数を表示	<p><u>本製品では利用しませんので設定を変更しないようお願い致します。</u></p> <p>表示することは可能ですが本製品ではご納品から1年間 or 20,000回測定を校正の目安となっております。</p>

## 5. システム管理

本製品の音量、パスワードの変更等を行います。



## デバイス名設定

デバイス名や会社名の設定を行うことができます。

設定を行わないでもご利用いただけます。

各種情報を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報を反映します。



項目	説明
デバイス名設定 ※英数字のみ対応	本製品の端末名 初期設定は端末の MAC アドレスと なっております。
会社名設定	会社名を入力することができます。 初期設定は空となっており、 なにも入力されておりません。 オプションのプリンタ出力を利用する際の【場所】に 表示される値となります。

## 音量および輝度設定

端末のアラーム音や音声ガイドの音量、輝度の設定を行います。

シークバーを調整してください。

設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。



## 起動設定

端末に電源を入れ起動した際の設定を行います。

設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。



項目	説明
アプリケーションデーモン	<b>オン</b> :管理者画面のアプリケーション設定画面から 30 秒で検温画面に自動で戻ります。 <b>オフ</b> :自動的に検温画面に戻りません。
アプリケーションスレッドデーモン	<b>オン</b> :検温アプリケーション起動時の際にカメラに異常があった場合に端末の再起動を行います。 <b>オフ</b> :カメラに異常があった場合に端末の再起動を行いません。

## パスワード設定

管理画面にログインする際のパスワードを設定することができます。

現在のパスワードを入力した後に新しいパスワードを入力してください。

設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。

※パスワードは半角 1 桁～6 桁となり、空欄での設定はできません。

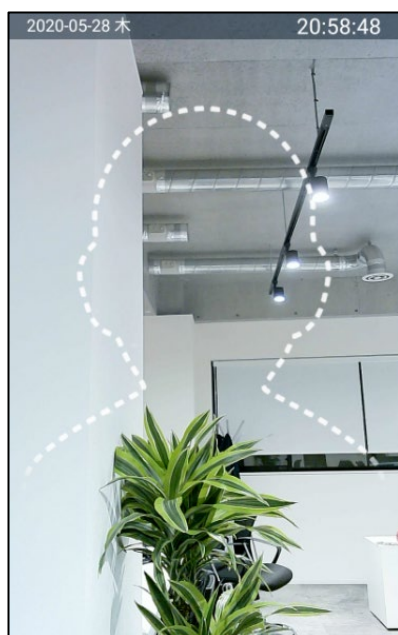
※初期値は半角【123456】となります。



## カメラ解像度設定

顔を識別する際のカメラの解像度を設定できます。

こちらの設定につきましてはすべてデフォルトを推奨しております。



1280×720



680×480

下部エリアが表示されません



## デバイスの自動再起動設定

端末の再起動時間を設定します。

時間は 00:00-23:59 の範囲で指定をしてください。

【再起動しないでください】を選択することで再起動を行いません。

※初期設定は【03:00】に設定されています。

設定を変更した後に【セーブ】ボタンを押下することで設定情報が反映されます。

※再起動をすることで、端末本体のメモリ等をリフレッシュします。

電源を入れたままですと不具合が発生するリスクもありますので、1日1回程度は再起動もしくは電源をオフにしてクーリングダウンをしていただくことを推奨しております。



## アプリケーション情報

端末のアプリケーションとシステムに関する情報を表示します。

※通常運用時にお客様が見ることはございません。

The image shows a transition from a system management menu to a detailed application information screen. A blue arrow points from the highlighted 'アプリケーション情報' option in the left menu to the right-hand screen.

**システム管理**

- デバイス名設定 (デバイス名: 8CFCA0078A92)
- 音声および輝度設定 (現在の音量: 36 現在の輝度: 44)
- 起動設定
- パスワード設定の適用
- カメラ解像度設定 (1280\*720)
- デバイスの自動再起動設定
- アプリケーション情報**
- 体表面温度設定モジュール
- その他設定
- アプリケーション初期化

**アプリケーション情報 (アクティベート済)**

<b>Android バージョン</b> バージョン: 7.1.2	<b>輝度</b> 現在の輝度: 255 最大輝度: 255
<b>ファームウェアバージョン</b> Android/rk3288/rk3288:7.1.2/NHG47K/xzj06091733:userdebug/test-keys	<b>システム音量</b> 現在の音量: 36 最大音量: 100
<b>ストレージ</b> 内蔵 SD: 3.55G( 利用可能 )/4.11G (合計サイズ)	<b>MAC アドレス</b> 8CFCA0078A92
<b>システム日付と時刻</b> 2022-06-21 17:06:13	<b>アクティベーション情報</b> 状態: null
<b>タイムゾーン</b> 日本標準時 Asia/Tokyo	<b>カメラ情報</b> 状態: 以上解像度: 1280*720
<b>AI 状態</b> 動作状況: しきい値: -1.0 SDK: 2	

## アプリケーション初期化

初期化をすると現在アプリケーション内のすべてのデータを初期化し、内部に入っている顔データや認証ログデータが消去されます。アプリケーションを初期化する際は【決める】ボタンを押下することで初期化を行います。

### 【消去されるデータ】

- デバイス登録情報
- 登録した顔データと通過記録
- 端末に設定したアプリケーション設定



### 補足事項

本項で説明をしていない【体表面温度測定モジュール】、【その他】機能につきましては本製品では利用しません。

上記機能をご利用の際は保証対象外となりますのでご理解のほどよろしくお願い致します。

## 6.通過記録

通過記録では顔認証時の時刻や検温結果、アルコール検知結果の記録を閲覧することができます。

また、通過記録は USB メモリを端末に挿入し、端末より出力することで通過記録を、Excel ファイルでエクスポートすることができます。

**※USBメモリは【FAT32】の形式でフォーマットを行ってください。**

また、通過記録は期間で検索することが可能です。初期設定は当日のデータが出力されています。

※通過記録に保存されるデータの対象は、前項の【体温測定設定】画面での、  
【未登録者の記録】の設定によって変わります。

オン:顔データが登録されていない人の通過記録が保存されます。

オフ:顔データが登録されている人のみ通過記録が保存されます。

通過記録が保存されない場合は以下を確認してください。

・端末前で検温する際に端末より「カチャ」と音が鳴るまで待機してください。

※「カチャ」といった音により通過記録に保存されます。

・顔認証を利用している際には顔認証成功結果もしくは「未登録の人物です」とアナウンスされるまでお待ち下さい。

管理プラットフォーム

デバイス名: 8CFA0078A92  
IP:192.168.128.100  
サーバー:  
ログイン状態: 未ログイン

ログイン管理  
体表面温度設定  
通行管理  
システム管理  
**通過記録**  
顔データベース

2022-05-19 木

通過記録を出力する期間を開始日、終了日の入力します。

USBメモリを挿入し通過記録のExcelデータを出力します。

通過記録

出力 削除

2022-05-24 00:00 2022-05-24 19:03 検索 リセット

名前	種類	通過時間	顔写真
テスト	社員	2022-05-24 19:03:24 体温36.6℃ 0.000mg/L	
テスト	社員	2022-05-24 19:02:35 体温36.7℃	
未登録者	なし	2022-05-24 18:52:47 体温36.4℃ 入力なし	
未登録者	なし	2022-05-24 18:52:43 体温36.2℃ 入力なし	
未登録者	なし	2022-05-24 18:51:57 体温36.4℃	

通過記録が表示されます。  
名前、種類、通過記録、顔写真が出力されます。

## 通過記録の削除

通過記録の削除を検温ログの期間指定して削除を行うことができます。

**※削除されたログについては復旧を行うことができません。**

- 削除手順

- 1)通過記録画面より【削除】ボタンを押下します。
- 2)削除ボタンを押下すると削除する期間を選択する画面が表示されますので、期間開始時間～期間終了時間を設定してください。
- 3)【決め】ボタンを押下することで2)で設定した期間の削除を行います。

通過記録を削除する場合【削除】を押下します

名前	種類	通過時間	顔写真
テスト	社員	体温36.6°C 0.000mg/L	
テスト	社員	2022-05-24 19:02:35 体温36.7°C	
未登録者	なし	2022-05-24 18:52:47 体温36.4°C 入力なし	
未登録者	なし	2022-05-24 18:52:43 体温36.2°C 入力なし	
未登録者	なし	2022-05-24 18:51:57 体温36.4°C	

→

バスレコードを削除する

すべて選択

開始時間を選択してください

終了時間を選択してください

キャンセル 決定

削除する対象の期間を【開始～終了】を選択し、【決め】ボタンを押下することで削除します

## 7.顔データ入力

顔認証機能を利用する際に顔データの登録が必要となります。

顔データを登録する際には以下の 2 つの方法となっております。

- USB メモリを利用した一括登録
- 製品より 1 件ずつ登録

一括登録をご利用いただくことで 1 件ずつ顔データの登録を省くことができ、準備していただいたデータをバックアップデータとしてご利用可能となります。

校正でアルコールセンサー交換のときに代替機へ準備していただいたデータをご利用いただくことも可能ですので、一括登録を推奨しております。

## 社員情報の一括登録

個別登録以外で、USB メモリを使用することで社員データの一括登録が可能です。  
登録方法については、指定されたフォーマットの Excel を使用します。

- 一括登録手順

1) サポートサイトのダウンロードリンクにある【一括インポート用テンプレート (KAOIRO+)】(ImportStaff.zip)をダウンロードを行い zip ファイルを解凍してください。

<https://lm-tokyo.force.com/kaoiro/s/>

USB メモリをパソコンに挿入をして、USB メモリの最上位フォルダに解凍した【ImportStaff】フォルダをコピーします。



2)インポート用の Excel ファイルを作成します。

【ImportStaff】フォルダ内にある【staff.xlsx】を開き登録情報を記入してください。  
(Excel ファイルの赤文字の部分を入力してください。)

【staff.xlsx】ファイルの記入を終えたら保存をします。

項目	説明
社員 ID	社員を識別する ID です。数字のみ対応しています。 ※重複登録ができないため、各ユーザに一意の社員 ID を付与してください。
社員名	ユーザの名前を入力してください。 ※日本語対応をしておりますが旧字等について文字化けすることもあります。
性別	【male】or【female】をご入力ください。
グループ化	【 All group-Default group 】をご入力ください。 ※グループ化については行えないので上記でのご入力をお願いします。
携帯番号	携帯番号を入力してください。数字のみ対応しています。 ※重複は可能となっております。

3)【ImportStaff】フォルダ内に【staffphoto】フォルダ内にて顔データ写真を保存してください。

ファイル名は Excel ファイルに入力いただいた社員 ID、画像は png または jpg 形式にて保存をしてください。

※顔画像は顔がはっきりと確認できるものを使用してください。(画像の 2/3 が顔)

※解像度は W480px × H680px を推奨

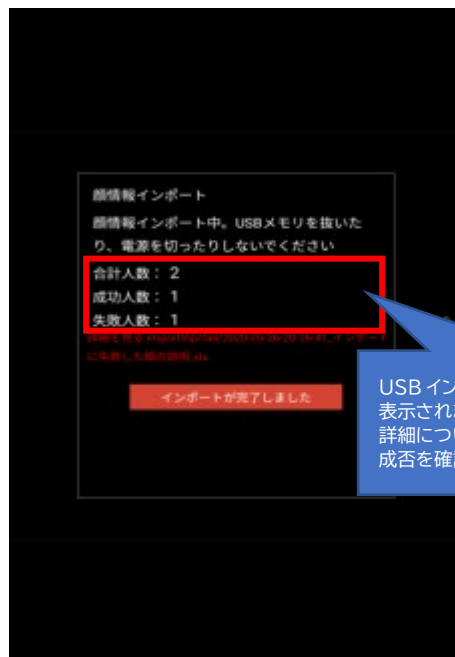
※顔写真のデータは 500KB 以内のデータサイズ



4)指定の場所に Excel ファイルと顔データ写真が保存されていることを確認して、本製品のスタンドにある USB ポートに接続をするとインポート画面が表示されます。



ImportStaff フォルダ内の構成が Excel ファイルと写真データフォルダになっていることを確認します



USB インポートを行うとインポート結果画面が表示されます。詳細については顔データベースを確認して成否を確認してください。



■よくあるインポートエラー

項目	説明
画像がインポートされない	<p>・Excel ファイルでの社員 ID と顔データ写真の ID が同一か確認をしてください。</p> <p>・画像の解像度が粗い可能性がございますので、W480px × H640px の推奨画像で登録をしてください。</p> <p>・顔データ写真の拡張子が png、jpg のどちらかになっていることを確認してください。</p> <p>また、データサイズが500kb 以内であることを確認してください。</p> <p>・顔写真で額が隠れている場合など顔が明瞭に確認できない写真はインポートエラーが起こる可能性がございます。</p>
Excel の重複エラー	<p>ImportStaff 内に Excel ファイルが複数あるとインポート時にエラーが発生します。</p> <p>エラーが発生時にはパソコンから USB メモリにアクセスしていただき Excel ファイルを削除してください。</p> <p>また、隠しファイルに Excel ファイルがある可能性もありますので隠しファイルを表示し、Excel ファイルが存在するかの確認を行ってください。</p>
社員 ID 重複エラー	<p>社員 ID は一意となりますので社員 ID が既に登録しているものと重複している場合はインポート時にエラーが発生します。</p> <p>また、既に登録されている名前等を変更したい場合などでもエラーが発生しますので、既に登録されている情報を変更したい場合は該当の顔データを削除していただき、再度登録を行ってください。</p>

- 顔データ登録方法

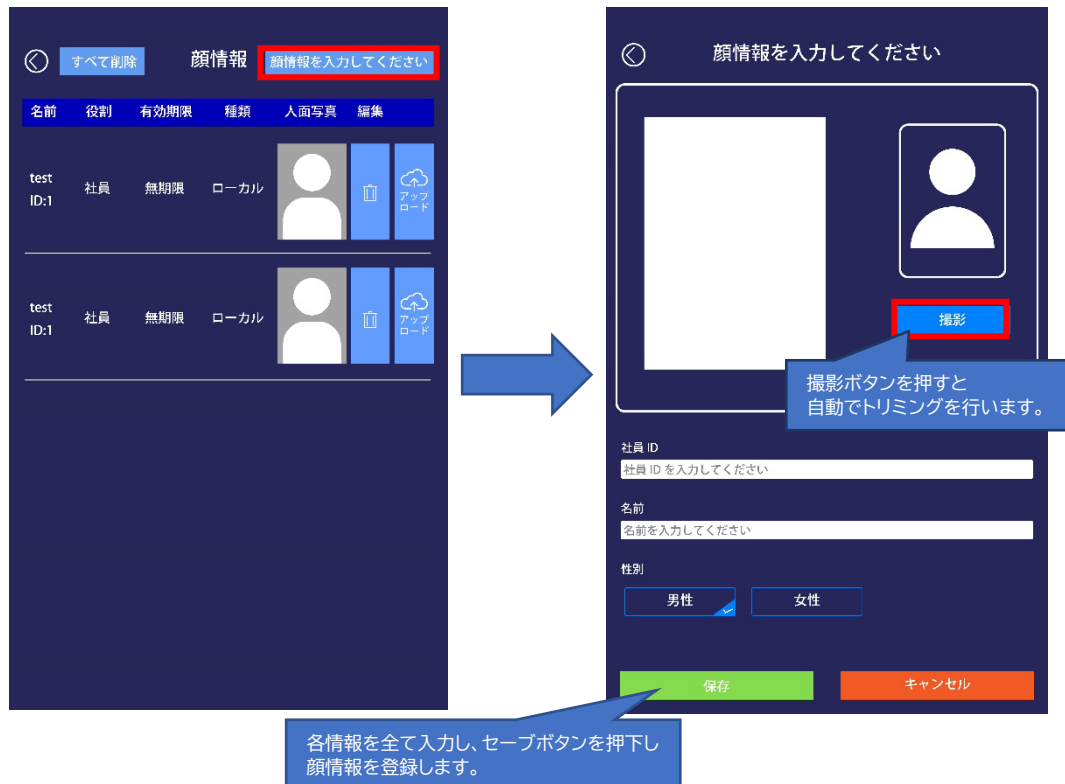
顔情報画面から、【顔情報を入力してください】を押下したら顔データ入力画面に遷移します。

全ての項目を入力後に【セーブ】を押下し情報を登録します。

端末に従業員情報や顔認識をしたいユーザの情報を入力します。

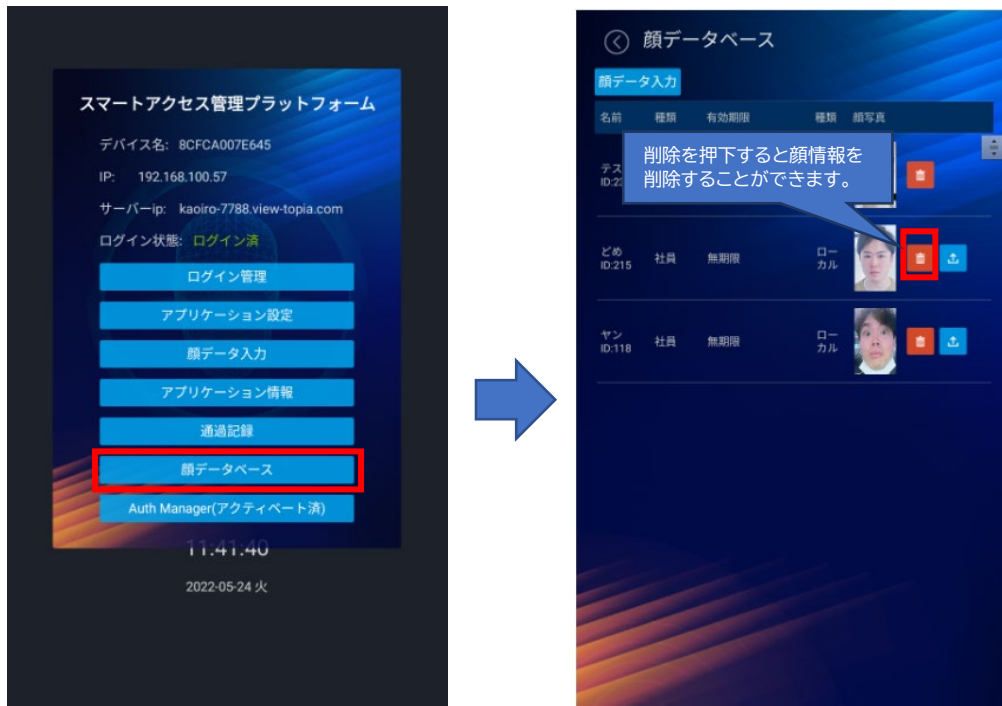
入力項目は以下となります。

項目	説明
写真	登録するユーザの顔写真です。端末より撮影を行います。
社員 ID	社員を識別する ID です。数字のみ対応しています。 ※重複登録ができないため、各ユーザに一意的社員 ID を付与してください。
名前	ユーザの名前を入力してください。 ※旧字等について文字化けすることもあります。
性別	男性か女性か選択してください。 ※一括登録では不要です。



## 8. 顔データベース

顔データ入力画面にて登録をした顔データの一覧を表示します  
端末上よりデータの削除を行うことができます。



## 9.よくある質問

- アルコール検知機能について

項目	説明
アルコール検知器の使用、除菌における注意点	<p>【アルコール検査前に手指を消毒する場合】</p> <p>十分に換気した環境で、もしくはアルコール検査とは別の環境で消毒をしてください。</p> <p>※手指消毒液は非常に高濃度のアルコールが含まれているため、大気中にアルコールが残留すると、検査時にアルコールを検知する可能性があります</p>
	<p>【アルコール検査時】</p> <p>十分に換気をした環境で検査を行ってください。</p>
	<p>【マウスピースをご利用の場合】</p> <p>感染予防のため、複数人での使用を避け毎回交換して洗浄することを推奨します</p>
	<p>【アルコール検知器の保管時】</p> <p>アルコールを含む除菌剤などの近くにアルコール検知器を置かないでください。</p> <p>検査時にアルコールを検知した数値を表示したり、数値がゼロに戻りにくくなったりする可能性があります。</p>
	<p>【アルコール検知器を洗浄消毒する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マウスピースは中性洗剤もしくはアルコールや次亜塩素酸で消毒し、その後、水で洗い流して十分乾かしてから使用してください。</li> <li>・アルコール検知器の本体をアルコールを含む除菌シートや布で拭き上げた場合は完全に揮発させてから使用してください。</li> <li>・次亜塩素酸ナトリウム(0.05%以下)を使用して拭き上げた場合は誤検知の可能性は低いです。次亜塩素酸ナトリウムを長期間使用した場合、検知器に劣化や腐食などの悪影響を及ぼす可能性があります。</li> </ul>

項目	説明
アルコールセンサーの仕様について	<p>KAOIRO+は電気化学方式のセンサーにてアルコール値を測定しています。</p> <p>電気化学方式については呼気に含まれるアルコールを燃料として電気を発生させアルコール濃度を測定します。</p> <p>周囲の環境に反応しにくい特性を持っているためより精度の高い測定が可能です。</p>
アルコールを飲んでいないのに数値が出るのはなぜですか	<p>検査前にアルコールを含んでいる検知者がいる場合にはセンサー内にアルコールが残っており揮発に時間がかかりアルコール検知する可能性があります。</p> <p>しばらくお時間をあけていただき、うがいをして再度測定を行ってください。</p>
アルコール以外に反応することはありますか	<p>飲食や喫煙、またはオーラルケア後に測定を行う場合は必ずうがいをして 10 分以上経過してから測定を行ってください。</p> <p>上記の場合にはアルコールを検知する可能性がございます。</p>
飲酒運転判定に使用できますか	<p>本器のみで飲酒運転の可否を判断することはできません。</p> <p>本器のみで飲酒運転の可否を判断して事故等問題が発生した場合、弊社では責任を負いかねます。飲酒運転は違法ですので、数値有無にかかわらず、飲酒をした場合は絶対に運転をしないでください。</p>
複数人で同量のお酒を飲んだのに、それぞれ結果が異なります。故障ですか？	<p>故障ではありません。アルコールを分解するスピードは個人差があり、同量を飲んだ場合でも同じ値を示さない場合があります。</p> <p>アルコール濃度は体重、アルコールを分解する能力により異なります。そのため同量飲んだ場合でも数値結果は同一とは限りません。</p>
測定時間はどれくらいでしょうか	<p>呼気が 4～6 秒、呼気後の計測時間は 10 秒以内で計測が可能です。</p>

項目	説明
プリンタで検知結果が印字されません	<p>検温器本体の電源を入れる前にプリンタの電源、USB を本体スタンドに接続していただいた後に検温器の電源を入れてください。</p> <p>仕様上本体電源が入った後にプリンタを接続しても認識がしません。</p>

● 顔認証・検温について

項目	説明
顔認証の際に別の人物で認証がされる	顔認証がされない、違う人物と判定される場合、被測定者の登録顔写真また、違う人物と判定された人物の顔写真の登録し直しをお願いいたします。
顔データはどの程度保存できますか	<p>顔写真については約 2 万件程度保存ができます。</p> <p>検温・認証記録データについては約10万件保存が可能です。</p> <p>検温・認証記録データはデータ容量制限に達した場合には古いデータより削除されます。</p> <p>こまめに通行記録の USB エクスポートをしていただき計測結果を保存していただくことを推奨しております。</p>
何度計測しても高温がでてしまいます	<p>推奨環境にてご利用いただいているかご確認をしてください。</p> <p>推奨環境以外の設置環境でご利用いただいている場合には高温などが出る可能性がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・風がない状態の場所</li> <li>・熱源(照明や太陽光)がカメラ内に入っていないこと</li> <li>・気温:20℃-25℃</li> <li>・検温距離:0.5m-1.0m 前後</li> </ul>

## 10.付録

### 各種推奨設定

#### 検温機能のみの推奨設定パラメータ

- アルコール検知設定

項目	説明
アルコール計測	オン

- 体温設定

項目	説明
体温測定	オン
体温補正	自動
シーンセレクション	屋内
警告しきい値	貴社でご指定ください(初期値:37.3℃)
体温警告	オン
温度表示	摂氏
ファン	オフ
マスク検出	貴社でご指定ください(オンの場合にマスクしていないとアラートが鳴ります 初期値:オフ)
未登録者モード	オン
見知らぬ人記録	貴社でご指定ください(オンの場合は端末に検温結果のログが残ります 初期値:オフ)

- 識別パラメータ設定

項目	説明
生体	オン

- アプリケーション情報設定

項目	説明
アプリケーション情報設定	非表示

## 顔認識時の推奨設定パラメータ

- アルコール検知設定

項目	説明
アルコール計測	オン

- 体温設定

項目	説明
体温測定	オン
体温補正	自動
シーンセレクション	屋内
警告しきい値	貴社でご指定ください(初期値:37.3℃)
体温警告	オン
温度表示	摂氏
ファン	オフ
マスク検出	貴社でご指定ください(オンの場合にマスクしていないとアラートが鳴ります 初期値:オフ)
未登録者モード	オフ
見知らぬ人記録	貴社でご指定ください(オンの場合は端末に検温結果のログが残ります 初期値:オフ)

- 識別パラメータ設定

項目	説明
生体	オン

- アプリケーション情報設定

項目	説明
アプリケーション情報設定	非表示





**LM TOKYO**

製品をご利用する前に「安全上の注意」をお読みください。